



所在地: 和歌山県海南市孟子(もうこ)不動谷
連絡先: 和歌山県海南市大野中995-2(海南市わんぱく公園内) 担当: 有本
tel 073-484-5810 (わんぱく公園)
fax 073-484-5820 (わんぱく公園)
e-mail maiko-symp@rio.odn.ne.jp (有本)
HP <http://mo-ko.jp>

未来に伝えたい地域の文化・自然遺産

団体概要

●目的・趣旨

- (1) 里山自然と生物多様性の保全
- (2) 教育現場とタイアップした環境教育拠点の創造
- (3) シルバー層の生きがい創り
- (4) 地元農家の方々との良好な関係の樹立

●ビオトープ孟子のあゆみ

- ・1998年地元有志数名により、海南市孟子不動院那賀寺前の放置田を借用し、トンボ池(1ha)を掘削して発足
- ・2002年8月特定非営利活動法人の登記・登録完了
- ・現在まで様々な委託事業、自主事業を実施し、2009年には日本ユネスコ未来遺産認定、2011年には内閣総理大臣賞を受賞

●活動紹介

1、海南市孟子不動谷の里山保全活動

- (1) 無農薬稲作・畑作
- (2) 菊炭炭焼き
- (3) 動植物モニタリング調査活動

2、環境教育活動

(1) 人材登録

和歌山県環境生活総務課の和歌山県環境学習アドバイザーに3理事(丸嶋、住野、有本)が登録。アドバイザー活動を継続中

(2) 現地受入

周辺学校の環境教育の受入
中学生の職業体験の受入
県職員の民間体験の受入

3、指定管理

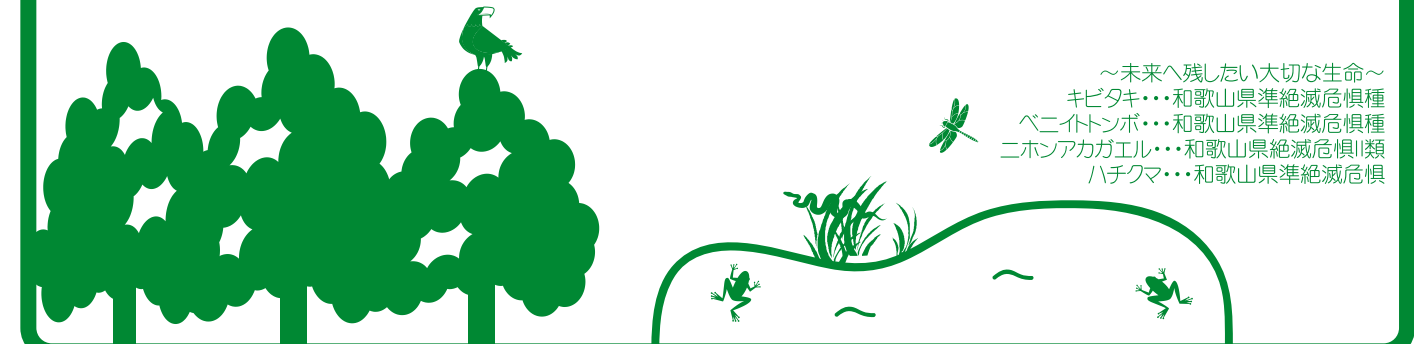
平成21年4月1日より、(株)丸山組と連携した「指定管理者管理運営コンソーシアム・海南市わんぱく公園」として、海南市大野中995-2にある海南市営の公園「海南市わんぱく公園」を、運営中(園長は理事・有本)

4、自然と農と暮らしの学校(仮称)設立へ向けて

里地・里山における美しい自然と伝統の農村風景、そこで営まれてきた暮らし。東日本大震災の後、人間が生きていくための伝統の技、伝統の智慧、地域資源の保全と活用が再認識されようとしています。今、先達から学びさらに後世に伝えていくことが私たちのミッションだと考えています。

投資プログラム

未来投資で孟子不動谷の豊かな自然と農村文化を100年先の未来まで引き継いでいくために、環境を指標とする動物たちと稲作水田を守ります。



歴史・文化に裏打ちされた美しい農村を未来の子どもたちに引き継ぐために

地域の夢 100年先へ

～自然豊かな里山保全と農村文化の担い手づくりに向けて～